

兵庫県精神保健福祉協会 心の健康づくり講演会  
兵庫県精神障害者就労支援事業所連合会（職親会）講演会  
「当事者が語る就労体験  
～体験報告と働くことの医学的な意味について～」

私たちは、働くことを通して多くのものを得ています。働くことが生活に彩りを与えてくれたときに働くことは医学的に意味をもちます。どのような彩りを与えてくれるのでしょうか？1日の生活リズムのなかで活動したり休息するこころよさ、一緒に働くことによるこび、所属や役割があり、コミュニケーションすることの充実感、ぐっすり眠れた感覚など薬物療法だけでは、これらの効果をもたらすことは難しいものです。働くことは薬物療法や心理療法よりも現代社会において回復に向けて直接的効果をもたらします。今回、当事者の方々から就労体験についてのお話を中心に、精神障害者リハビリテーション学、精神医学をご専門とされる橋本先生をお迎えして、働くことの医学的な意味について学びたいと思います。出来るだけ当事者の方もお誘いいただき、ご家族、関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

- 日 時 令和5年10月28日(土)  
14時00分～16時00分（開場13時30分～）
- 場 所 兵庫県こころのケアセンター大研修室  
神戸市中央区脇浜海岸通 1-3-2
- 内 容  
体験発表 当事者 2名  
兵庫県精神障害者就労支援事業所連合会（職親会）会長 野村 浩之 氏
- 講演 「働くことの医学的な意味について」  
神戸大学大学院保健学研究科 教授 橋本 健志 氏
- 対象者 当事者、ご家族、精神障害者の就労支援、定着支援等に関わる支援者、  
精神科医療機関職員、障害者雇用に関心のある事業者、精神保健福祉協会会員、  
職親会会員、行政関係者等
- 定 員 80名程度（参加費無料）
- 主 催 兵庫県精神保健福祉協会 兵庫県精神障害者就労支援事業所連合会（職親会）  
兵庫県精神保健福祉センター

申 込 先 兵庫県精神障害者就労支援事業所連合会（職親会）（兵庫県精神保健福祉センター内）  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 3 番 2 号  
TEL：078-252-4988 FAX：078-252-4981

\*お申し込みは**兵庫県職親会ホームページ**から、PC/スマホをお使いにならない方は fax でお願いします。

\*定員を超過した際に同一機関で多数の参加をご希望の場合は、人数調整をお願いすることがあります。

申込締切 令和5年10月12日（木）

# 講演会「当事者が語る就労体験」

## ～体験報告と働くことの医学的な意味について～

講師紹介：橋本 健志 (はしもと たけし) 先生

神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域 脳機能・精神障害分野 教授

昭和59年、神戸大学医学部附属病院で中井久夫先生の指導のもと精神科研修医・医員として勤務、その後、姫路北病院に勤務。平成3年に医学博士取得。神戸大学薬理学教室、米国メリーランド大学精神科にて向精神薬の作用・副作用の研究、兵庫県立高齢者脳機能研究センターにて認知症病態の基礎研究を経て、平成9年から神戸大学医学部附属病院の助手・医局長・病棟医長、平成17年から神戸大学大学院保健学研究科・教授として、臨床・研究・教育に取り組んできた。現在、兵庫障害者職業センター医学助言者、兵庫労働局地方労災医員を兼務し、平成24年からは兵庫県精神保健福祉協会会長を務めている。

- 申込み方法： ① 兵庫県職親会ホームページ <https://hyogo-syokuoyakai.com>  
イベント欄からお申し込みください。  
② PC/スマホをお使いにならない方はFAX 078-252-4981 まで。  
兵庫県精神障害者就労支援事業所連合会（職親会）事務局 河野 行



### 【Fax 送信票】

(ふりがな) 氏名	所属 事業所名	職種	連絡先(電話) (メールアドレス)

※ やむを得ない事情で中止する場合は、ホームページに掲載し、連絡させていただきます。必ず、ふりがな、連絡がつく連絡先をご記入ください。

※ 発熱や咳、呼吸器症状のある方は、参加をご遠慮ください。

### 兵庫県こころのケアセンターまでのアクセス

- JR 灘駅から南西へ徒歩 25 分  
阪神電車 春日野道から南へ徒歩 8 分  
阪急電車 春日野道から南へ徒歩 15 分



〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号